

水嶋一江&ストリングラフィ・アソソブル

「糸の森の音楽会」 出演 スタジオ・イブ

12月5日(日) 三根小学校・体育館

体育館全体に張り巡らされた絹糸120本、その両端には紙コップが付いています。これは水嶋一江さんが作り出した弦楽器・ストリングラフィ。

糸の張られた3方向にたたずむ3人の演者は、衣装もかわいくてまるで森の妖精のようです。ソプラノの水嶋さん、アルトのモモさん、ベースのミネさんです。

3人は、上に横にしなやかに絹糸を擦りながら、時には跳ね上げながら、踊るように音を奏でていきます。

見たことない楽器が奏でる音は、まさに弦楽器、そして流れるメロディーはディズニーサウンドからクラシック、日本のアニメまでなじみの深いものばかり。

小さい子どもたちは踊りだしましたよ。

いやいや、きれいな音だけじゃない、森のくまさん・ゾウさん・アイアイ・ネコふんじやった…動物メドレーの音楽の間に鳴き声がたくさん入っていました。

風の音、太鼓の音も表現できる魔法の楽器です。

音楽演奏の合間には、楽器の説明もありました。糸を震わせると端にある紙コップの中の空気が震え、その振動が音になる。

糸は短いほど、強く張るほど高い音になる…理科の実験を思い出しました。

コロナ禍で、2年ぶりに開けたあびの実の公演会。

感染対策のため約70名と少なめな観客数でしたが、心安らく演奏を堪能しました。



1月～2月のイベント (協会主催・後援、加盟団体主催等)

※協会主催・後援、協会加盟団体の催しを中心に掲載しています。その他の催しは八丈島文化協会サイト内の「八丈島イベントカレンダー」をご参照ください。コロナの状況によっては、中止や変更があるかもしれません。

○八丈島文化フェスティバル

- ・舞台部門: 1月23日(日)10:00～16:30 おじゃれホールにて
- ・展示部門: 1月22日・23日(土・日)9:00～17:00 町民ギャラリーにて

○歴史セミナー 全て土曜日の13:30から商工会研修室にて

- ・1月29日 短歌と俳句でたずねる「八丈八景」(伊東 宏) ※以前お知らせした1/29と、2/19の内容を入れ替えています
- ・2月12日 和歌山サンマ漁船の八丈漂着(林 薫)
- ・2月19日 源為朝伝説を追って(茂手木 清)
- ・3月 5日 中学陸上記録会の歴史(佐々木 究)
- ・3月12日 フィールドワーク『源為朝伝説を訪ねて』(主催:八丈実記を読む会。後援:町教委、協会)

八丈島文化協会 会報 第38号

八丈町三根4869-1 八丈島文化協会事務局 Tel/Fax 2-2833
HP: <http://www.8jobunka.jimdo.com/> e-Mail: bunkakyoukai8jo@yahoo.co.jp

2022年1月14日発行

2022年の新しい門出にあたって

2022年(令和4年)明けましておめでとうございます。
新年のご挨拶を申し上げます。

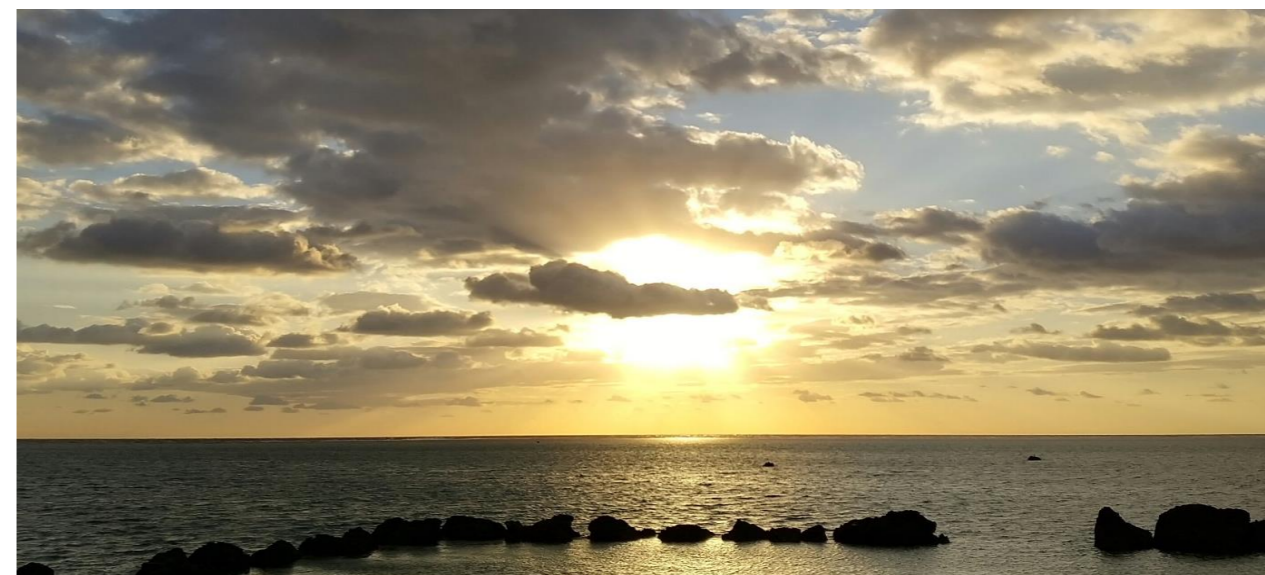
日頃の文化協会の活動にご協力いただき、ありがとうございます。

さて、コロナ感染症が衰えない中、皆様いかがお過ごしでしょうか？日本も一時感染者数が減少安定化してきていましたが、オミクロン株の出現などで、最近徐々に増え始め、今後の見通しが読めない状況が起きつつあります。イギリス、イタリア、韓国など、オミクロン株などで、史上最大の感染者数となってきています。日本でもオミクロン株の市中感染が発生しはじめており、予断を許さない状況です。対策としてのワクチン接種だけでなく、経口治療薬も開発されつつありますので、期待したいと思います。

こうした中、八丈町の様々な活動や文化協会の活動も、中止が続くなど、コロナ禍で難しい面がありましたが、コロナが一定の落ち着きを見る中で、徐々に活動が再開される見通しとなってきました。文化協会としても、1月23日(日)の文化フェスティバル、3月6日(日)の芸能文化祭、3月12日のあびの実映画会、3月26・27日(土・日)の島民大学講座などの準備を進めています。皆様にコロナ対策等ご迷惑をおかけしますが、これらのイベント開催にご協力をお願いしたいと思います。

コロナ対策の今後の動向は予断を許さない状況ではありますが、コロナ禍を乗り越えて、イベントや活動を再開できたらと考えています。本年も、皆様のご支援とご協力をよろしくお願い申し上げます。

八丈島文化協会会長 山下和彦



第32回八丈島文化フェスティバル開催！ ～入場方法が例年と異なります。

舞台部門13団体が出演 作品展部門は1団体と3人が出展

新型コロナウイルス感染症の影響で昨年は実施を見送り、今年も開催可否の判断が難しい状況ではありましたが、八丈島の文化活性化のために、第32回八丈島文化フェスティバルの実施を決定致しました。開催にあたっては、規模を縮小するとともに、感染症対策のため、例年と異なる運営方法とさせていただきます。また、今回はコロナ禍での開催となるため、協賛広告料に代わってご来場のみなさまに「入場料」として開催費用の一部を賛助いただきます。ご理解、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

★八丈ウインドオーケストラ クリスマスコンサート開催。 念願の「宝島」を演奏！



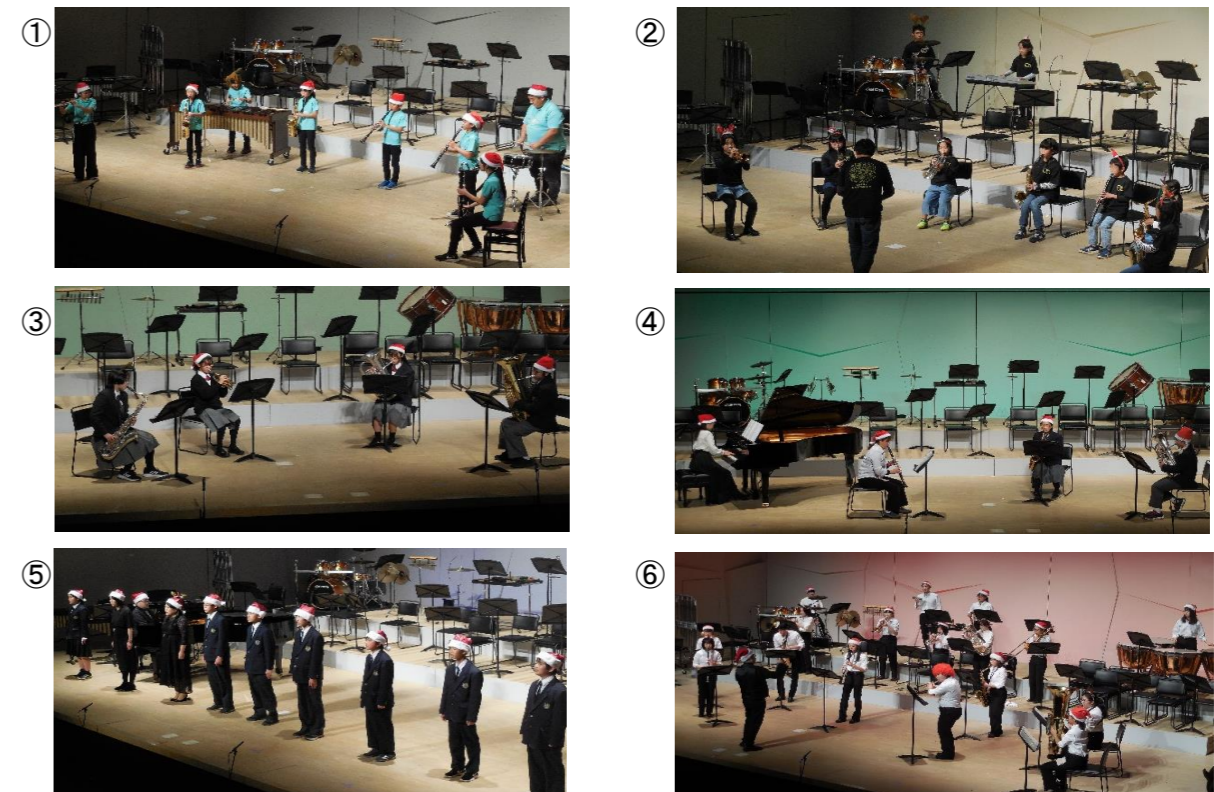
JAZZフェス事業の一環として協会が共催

第14回八丈ウインドオーケストラクリスマスコンサートが12月19日、八丈島JAZZフェスティバル事業の一環として、協会が共催し、多目的ホール「おじゃれ」で開かれました。島内小中高の吹奏楽部・音楽部・アンサンブルが勢ぞろいして、日頃の成果を発表したほか、クリスマスソングなど、中高生と社会人吹奏楽団による合奏も披露されました。アンコール曲は、JAZZフェスでおなじみの「宝島」。今年の夏のJAZZフェスでは、新型コロナウイルス感染症の影響で大勢が集まっての演奏が難しかったため、ステージはもちろん合同演奏の録画もできず、CJFを中心にした少人数編成での演奏を配信しました。しかし、「ステージで、みんなで演奏を」との思いがあり、今回、JAZZフェスプロジェクトがウインドのコンサートにコラボすることでようやく、「宝島」の合同演奏が実現しました。

ホールでの大規模イベントは、2020年1月の文フェス以来で、コロナ以後ははじめてでしたが、300人を超える方にご来場いただきました。多くの方が開催を待ち望んでくださっていたことを感じました。ご来場いただいたみなさまをはじめ、出演者、スタッフ、関わったすべての方に感謝申し上げます。ありがとうございました。

<出演団体>

- ⑥ 八丈高校吹奏楽部、③ 富士中学校吹奏楽部、⑤ 大賀郷中学校音楽部、④ 三原中学校音楽部、① 三根小学校子供アンサンブル、② 三原小学校エンジョイアンサンブル、⑦ 社会人吹奏楽団



第32回八丈島文化フェスティバル

※両部門とも、検温、手指消毒、来場者票の提出にご協力下さい！

【舞台部門】

1月23日(日)多目的ホール「おじゃれ」

入場料(賛助金)500円 ※高校生以下無料

(出演者と演目)

※各部とも10分前に入場を締め切ります。途中入場はできません。

1部 10:00開演(入場締切9:50)

- ① 三根小学校アンサンブルとゆかいな仲間たち(吹奏楽)
- ② 八丈島民謡保存会(八丈太鼓)
- ③ 之津帆の会(日本舞踊)
- ④ 八丈太鼓 月曜会(八丈太鼓)

2部 13:00開演(入場締切12:50)

- ⑤ 八丈混声合唱団(コーラス)
- ⑥ 千田美鈴~ソプラノ独唱(声楽)
- ⑦ 日本民謡 朝元会(日本民謡)
- ⑧ 檜之扇会(日本舞踊)
- ⑨ ピアニカマン(鍵盤ハーモニカ)

3部 15:10開演(入場締切15:00)

- ⑩ Yockey's7(軽音楽)
- ⑪ 八丈島soka栄光バンド(バンド演奏)
- ⑫ 声楽アンサンブルConAnima(声楽)
- ⑬ Heat up(ヒップホップダンス)



【作品展部門】 1月22日(土)、23日(日) 町民ギャラリー 9時~17時

入場無料 1度に入場できる人数に限りがあります。係員の指示に従ってご入場下さい。

(出展者と作品)

大賀郷中学校美術部(絵画・立体作品)

木下恵美(クラフト作品)

東海林ミモザ(刺繍作品)

花絋 湊直子(着物リメイク)